



土居高校 観光甲子園 グランプリ受賞
～功績を称えられ市長賞受賞～



江口舞麗綾さん 越智末雅さん 前田陸也くん 山内莉奈さん

8月23日(木)、神戸市で開催された全国高等学校観光選手権大会(観光甲子園)で、土居高校普通科情報科学部が見事グランプリ(観光庁長官賞)を受賞し、愛媛県勢初となる日本一を達成しました。

同部では日ごろから、地域を担う人材育成、地域の課題解消、地域の活性化につなげる取り組みを行っていて、今回は自分たちのまちに外国人を呼び込もうと、本市特産品の盆栽「赤石五葉松」を題材に訪日外国人向けの滞在型観光プランを考案し同大会に応募しました。全国87校から計227件の応募があり予選を通過した同校を含む11校が決勝大会に出場し、プレゼンテーションを行いました。

9月5日(水)、市役所で受賞の報告会が行われ、篠原市長は「日ごろの努力の成果が実り、本当におめでとうございます。今回の受賞が県下の高校生の励みとなり、今後の目標としてくれることを期待します」と話しました。また今回の功績を称え市長賞が授与されました。

なおグランプリの副賞10万円を同部は、平成30年7月豪雨災害で甚大な被害を受けた、宇和島市吉田町の立間小学校に寄附しました。



ふるさとアドバイザー 故郷への思いを語る



総務省選挙部支出情報開示室長・政党助成室長
後藤友宏 さん

(昭和49年川之江町生まれ、東京都在住)

【主な経歴】
平成8年 京都大学卒業、自治省(現総務省)入省
その後、山形県庁、外務省、徳島市役所、栃木県庁、京都市役所などを経て現職

12回。
これは、高校卒業後にふるさとを離れてから26年間の引っ越しの回数である。大学卒業後、自治省(現総務省)に就職し、東京と地方の転勤を繰り返しているが、振り返ると大層な回数である。苦労も多いが引っ越しには良い面もあり「断捨離」のきっかけとなる。

最初の地方勤務は山形県庁だった。これは最初の赴任地のみ希望を聞いてもらえることから「雪国での生活を経験したい」と希望したのである。テレビで見る雪国の生活は、実際に経験してみないと分からないことも多かった。冬の朝の出勤時は、まず車に積もった50cmほどの雪を下ろすことから始まる。仕事が終わればまた雪が積もって雪だるまになった車の雪下ろし。車を停めてあった場所を覚えていないと、真っ白い車の群れの中をさまようことになる。四国中央市で数年に一度の大雪が毎日降るのである。

料理の味付けも各地で大いに違う。みそ汁があまりにしよっぱくて汁が飲めなかったり、山の中の温泉で凍ったまぐろの赤身の刺身(これがごちそうらしい)を食べたり、サメのフライが昼の定食に出てきたりとさまざまな体験もした。

ふるさと以外での生活のほうが長くなったが、離れて改めて認識するふるさとの良さもたくさんある。温暖な気候、海(子どもたちが自転車に乗って釣りに行けるのはとてもぜいたくなことかもしれない)、新鮮な海と山の幸、うどん、日本酒、神社や寺に道端の地蔵。祭りや書道などの文化。なんといっても帰ることのできるふるさとがあるというのは良いものだ実感する。変化があるとはいえ緩やかで、暮らしていたころの風景が残っており同級生も多い。安心感がある。街の変化と人の動きが激しい都会ではこうはいかないだろう。転勤もあり、息子はこれからさまざまな場所で暮らすことになるだろうが、ふるさとといえる場所を得られるか心配である。

これからも四国中央市を微力ながら応援していきたい。

水田法律事務所
愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔
まずはお気軽にお電話を
☎(0896) 22-4003
四国中央市川之江町1856-35
三木ビル3階

交通事故・相続
不動産の問題・離婚
債務整理
その他民事一般

— 思い伝えるお手伝い。 —

株式会社 ヨンパ

〒790-0431 豊川町2582 TEL. 0896-25-2428 FAX 0896-25-2570

土居町で今日も、**パン焼いています!** 国産小麦 100%

Bakery (ヨニエヨニエ) mignon.mignon
☎0896-74-5858
(お得意様のご予約も受け付けております)
住所/市内土居町南2692-1
open/10:00~16:00(木曜定休)
定休日/月曜日・火曜日

